

教育・保育の量の見込みと待機児童数に基づく確保方策について

(単位:人)

市内全域	令和2年度(計画)					令和2年度(実績)					令和3年度(計画)					
	1号	2号		3号		1号	2号		3号		1号	2号		3号		
		幼稚園希望	左記以外	1・2歳	0歳		幼稚園希望	左記以外	1・2歳	0歳		幼稚園希望	左記以外	1・2歳	0歳	
必要利用定員数(A)	1,924	4,376		2,696	1,164	2,633	4,068		2,846	1,335	1,847	4,201		2,606	1,129	
		832	3,544				-	4,068				800	3,401			
教育・保育の提供体制(B)	3,909	267	3,948	2,986	1,343	3,816	-	3,670	2,706	1,188	3,915	318	3,906	2,996	1,348	
特定教育・保育施設	保育所			2,519	1,779	828			2,147	1,565	710			2,519	1,779	828
	認定こども園	1,988	267	1,422	902	370	1,935	-	1,515	829	339	1,994	318	1,380	912	375
特定地域型保育事業	幼稚園	300	0				260	0				300	0			
	小規模保育事業				205	97				211	97			205	97	
	事業所内保育事業				72	28				74	29			72	28	
教育・保育施設	幼稚園	1,621	0				1,621	0				1,621	0			
企業主導型保育事業(地域枠)		0	0	7	28	20	0	0	8	27	13	0	0	7	28	20
(幼稚園および預かり保育)		(565)										(482)				
過不足(B-A)	1,420	0	404	290	179	1,183	0	△ 398	△ 140	△ 147	1,586	0	505	390	219	

※必要利用定員数(A)の実績は、R3.3現在の入所児童数+待機児童数の計

※教育・保育の提供体制(B)の実績は、R3.3現在の利用定員

※「(幼稚園および預かり保育)」は、「幼稚園」および「認定こども園」(教育部分)における長時間・通年の預かり保育

※令和3年度計画の「(幼稚園および預かり保育)」の()内の数字は、「幼稚園」および「認定こども園」(教育部分)の内数

○待機児童数

(単位:人)

年度	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3
4月	0	0	0	0	0	0	0
5月	20	2	9	8	12	3	3

}

3月	112	121	74	76	60	27	-
----	-----	-----	----	----	----	----	---

○3年度の取組内容

教育・保育施設の新設や増改築等の整備などにより受入枠を拡大することに加え、保育士・保育所支援センターでの就労支援や奨学金返還助成事業により保育士確保に努め、年度途中に発生する待機児童の解消を目指す。

【2年度】施設数：122
 保育所：53 幼稚園：12
 認定こども園：29 小規模：18
 事業所内：4 企業主導型：6



【3年度】施設数：120
 保育所：52 幼稚園：11
 認定こども園：31 小規模：16
 事業所内：4 企業主導型：6